

平成 30 年 12 月 3 日

各 位

株式会社北陸銀行

トーセイ株式会社に対する 環境評価融資「エコリード・マスター」の実行について

株式会社北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、トーセイ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山口誠一郎、以下「トーセイ」という。）に対し、当行が独自に実施する環境格付を活用した環境評価融資「エコリード・マスター」を実行いたしました。

エコリード・マスターは当行独自の基準により、企業の環境経営に対する取り組み内容を評価し、その評価結果に応じて格付を付与し、格付に応じた金利優遇を行う制度です。

トーセイは、不動産関連事業を通じて循環型社会に貢献することを掲げ、特にリスタイリング事業や「ECOPAL」の導入等を通じて建物の環境対応を支援しています。最近では、「GRESB 開示評価」の結果を受け、ESG に配慮した不動産の普及にも積極的に取り組んでいます。

今回、当行が実施した環境評価では、以下のポイントを評価し、最高ランク格付「S」を付与しました。

- (1) 提供する物件について、「ECOPAL」(エコパル) (※1) の積極的な採用を継続しており、社内体制においても引き続き環境活動に注力していること。
- (2) 「GRESB(※2)開示評価」の結果を受け、トーセイの中核事業である中古不動産のバリューアップ事業を継続して実施する体制を強化したこと。
- (3) 全国住宅産業協会が主催する優良事業表彰 (※3) において、2 年連続「優良事業賞」を受賞し、優良なプロジェクトを実施したこと。既存建物において、単なるスクラップアンドビルドではなく、マーケットニーズに合致した最適なバリューアップを施し持続的な不動産活用を通じて環境経営に貢献していること。

当行では、トーセイが環境経営を継続的に実践することを支援するため、金融面からサポートします。

※1「ECOPAL」とは、トーセイが提供するマンション・オフィス・商業施設等全ての物件に導入する“エコフレンドリー”な付加価値（環境に配慮した仕様や設備等）の独自の総称

※2「GRESB」とは実物資産（不動産・インフラストラクチャー）を保有・運用する不動産会社やファンドの ESG（環境・社会・ガバナンス）配慮を図る年次のベンチマーク評価及びそれを運用する組織の名称であり、責任投資原則（PRI）を主導とした欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。

※3「優良事業表彰」とは一般社団法人「全国住宅産業協会」が優秀なプロジェクトを実施した会員を表彰することにより、良質な住宅供給及び住環境の整備を促進すること、ひいては住宅・不動産業の健全な発展と会員の資質向上に寄与することを目的としている。

●案件の概要

- (1) 融資実行日：平成 30 年 11 月 30 日
- (2) 融資先名：トーセイ株式会社
- (3) 資金使途：運転資金（不動産購入資金）
- (4) 環境格付結果：最高ランク「S」

●環境評価融資「エコリード・マスター」の概要

- (1) 株式会社日本政策投資銀行との提携により作成した環境評価シートにより、企業の環境配慮型経営の取り組みを評価し、融資条件に反映します。
- (2) 環境評価シートに定める評点により融資先の環境配慮への取り組みを評価し、得点率によって格付を付与します。
- (3) 格付に応じて以下の金利優遇を行います。

格付	格付評価	得点率	金利引き下げ幅
S	先進的	80%以上	年0.20%
A	十分	60%以上 80%未満	年0.15%
B	普通	40%以上 60%未満	年0.10%
C	不十分	40%未満	なし

以上

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社北陸銀行 コンサルティング営業部 ファイナンスチーム

TEL : (076)423-7502